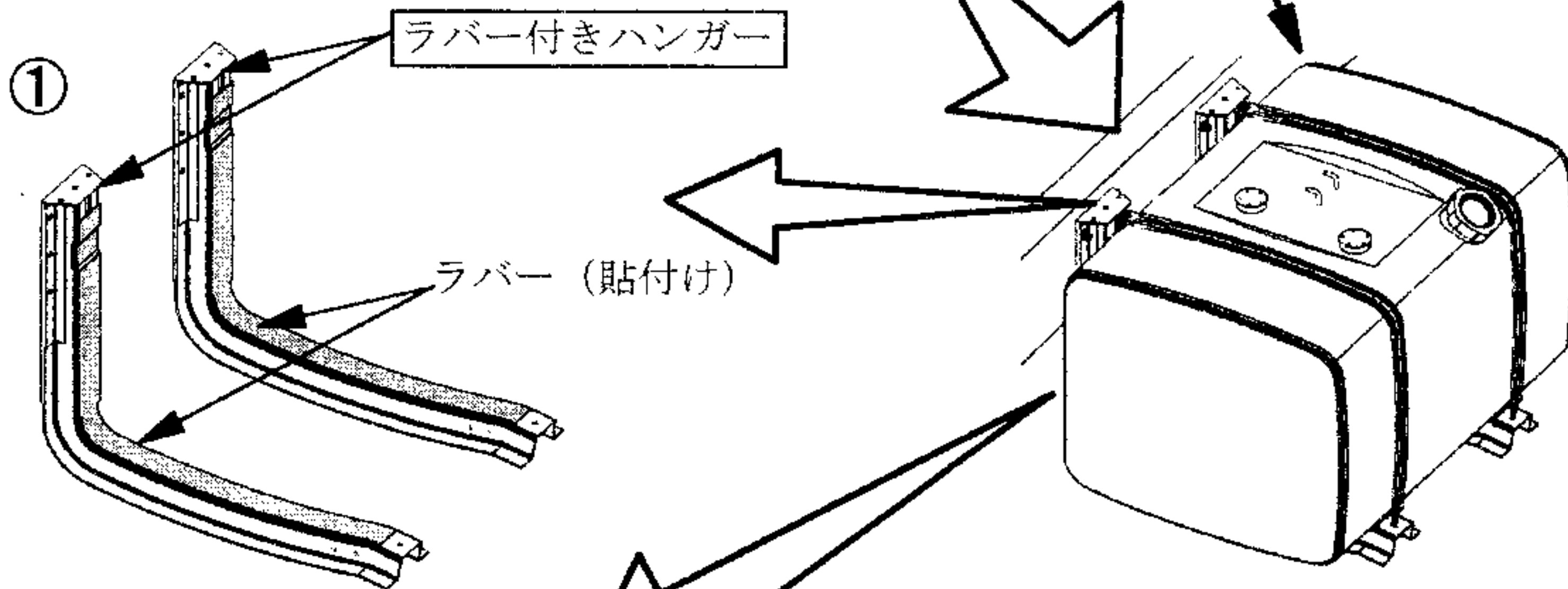
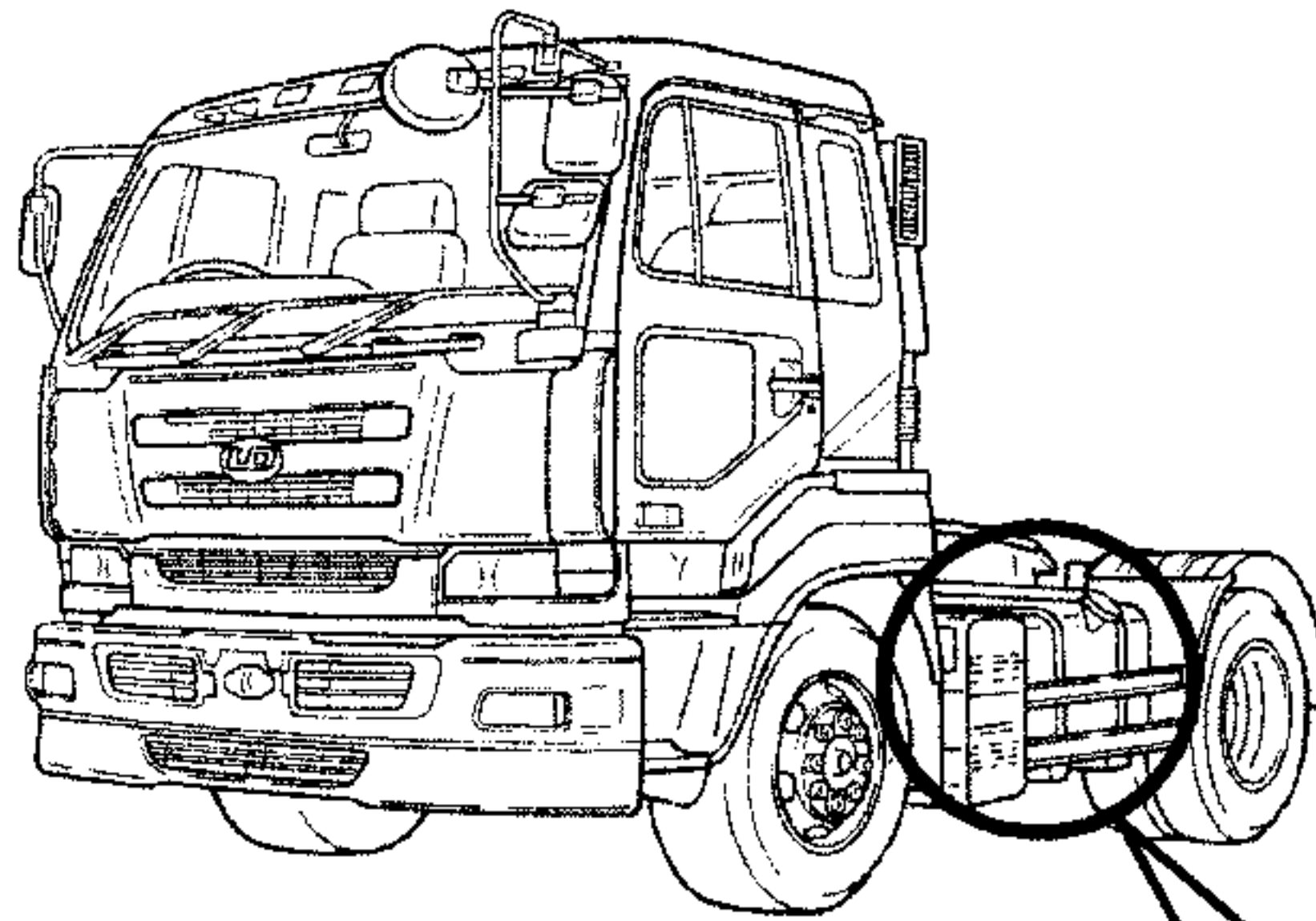


改善箇所説明図

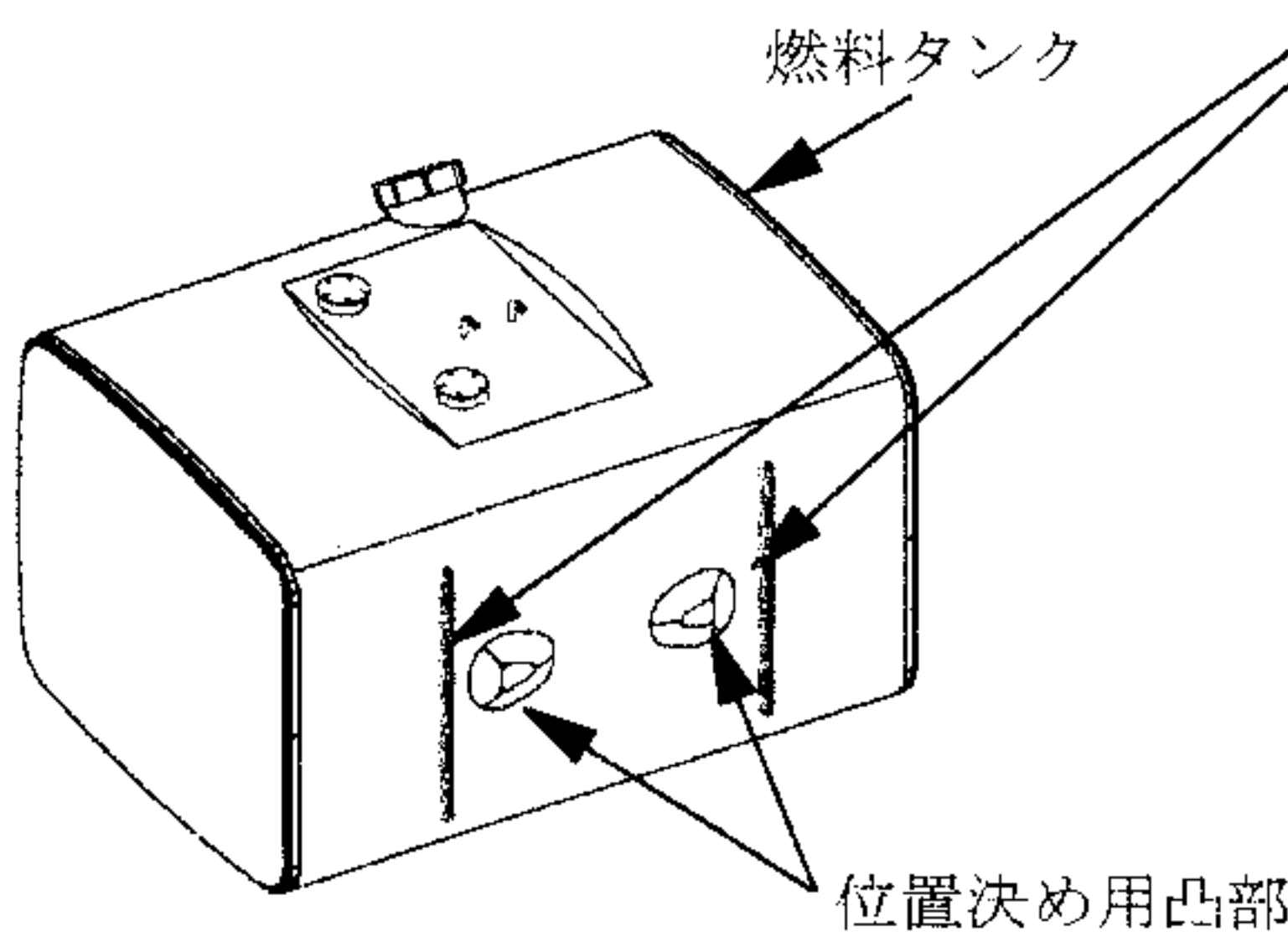


② 矢視図

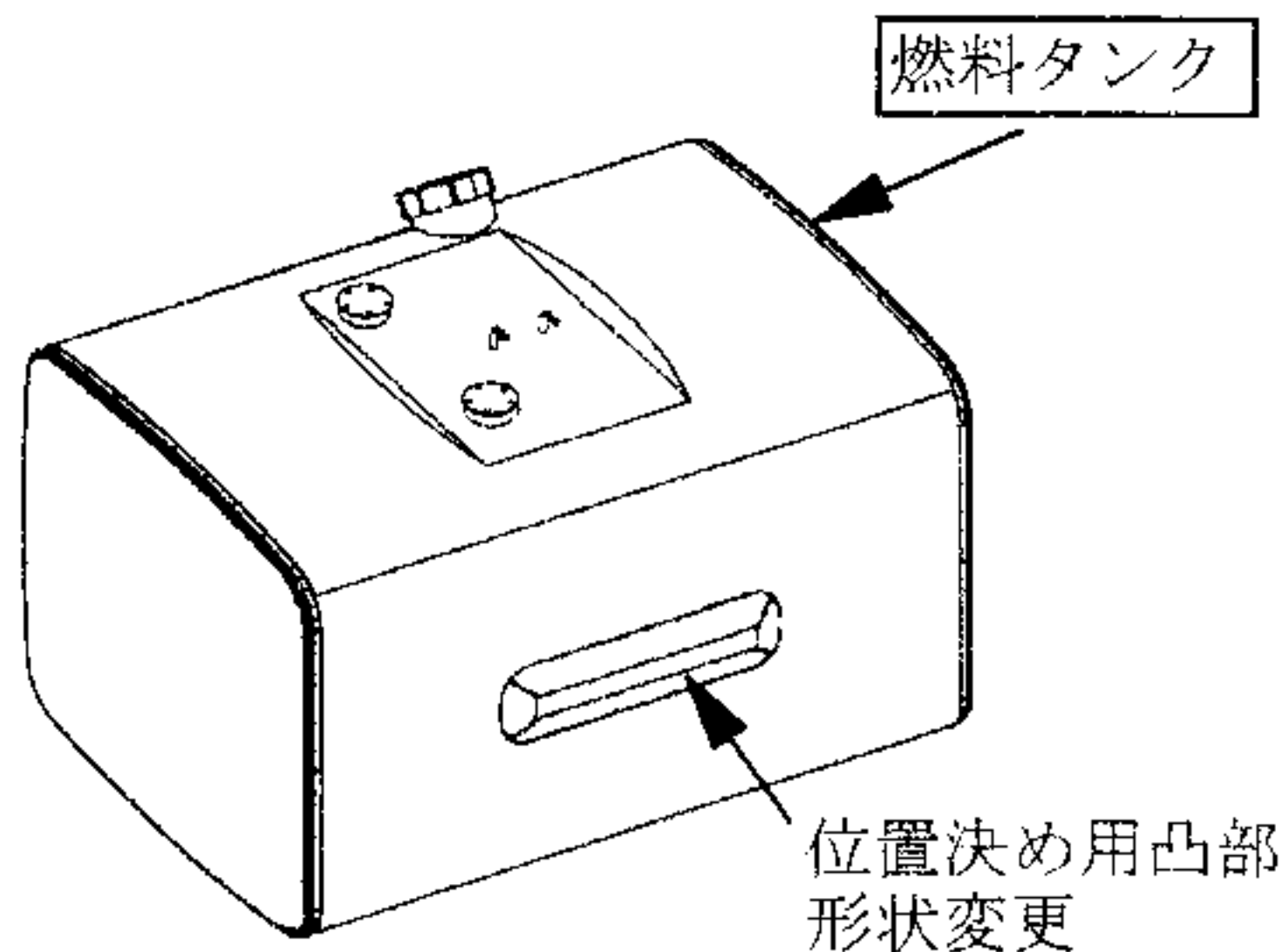
基準不適合発生箇所

アルミ製燃料タンク搭載車において、
 ①燃料タンクを車両に固定するハンガーの緩衝用ラバーの接着が不十分なため、そのままの状態で使用続けると、ラバーが剥がれてタンクとハンガーが干渉することにより、タンクが損傷し、亀裂が発生することがあり、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがある。
 ②燃料タンクの位置決め用凸部の形状が不適切なことから当該凸部付近の強度が不足しているため、車両の振動によりタンクに亀裂が発生することがあり、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがある。

改善前



改善後



改善の内容

- ①の不具合にのみ該当する車両は、全車両、ラバー付きハンガーを良品と交換するとともに、当該ラバーを点検し、ラバーが剥がれているものは、燃料タンクを新品と交換する。
- ②の不具合にのみ該当する車両は、全車両、燃料タンクを対策品と交換する。
- ①と②の不具合に該当する車両は、全車両、ラバー付きハンガーを良品と交換するとともに、燃料タンクを対策品と交換する。

注： は交換部品を示す。
 識別：ハンガー先端下面に白ペイントを塗布する。